

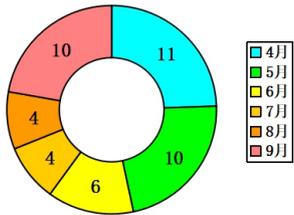
利用統計データ 2020年4月～2020年10月

ぼやあ樹では、毎月地域の様々な機関の皆様と連携させて頂いております。そこで、2020年4月～10月と前年の2019年4月～10月を比較して、同時期の半年間の比較データをもとに、どのようなご利用者様が利用開始となり、どのような機関へ退所となられたのか等、統計グラフとともにご報告させていただきます。

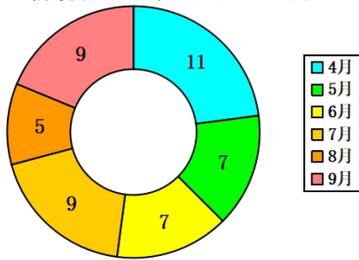
利用決定データ

①新規利用決定件数

新規利用人数 2019.4～9月



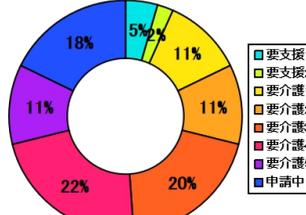
新規利用人数 2020.4～9月



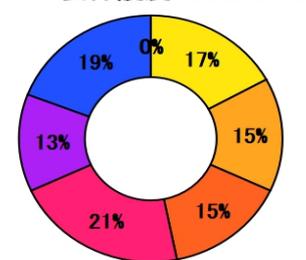
利用決定件数(月別)は、前年と比べて平均7.5名から8名に増加しました。

②要介護度(利用決定時点のデータ)

要介護度 2019.4～9月



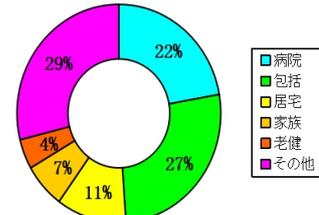
要介護度 2020.4～9月



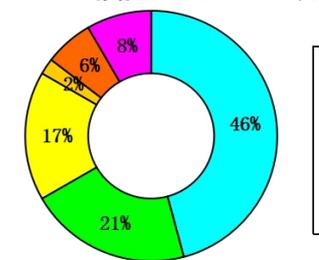
要介護度の割合は、大幅な変化はないものの、要介護度1、2レベルの方の受け入れも増加しました。

③相談元

相談元 2019.4～9月



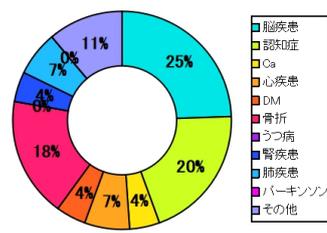
相談元 2020.4～9月



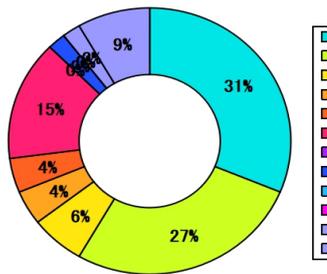
相談元は、前年に比べ約半数ちかくが病院となり、ほかに居宅介護支援事業所からの相談も増加しました。

④主病名

主病名 2019.4～9月



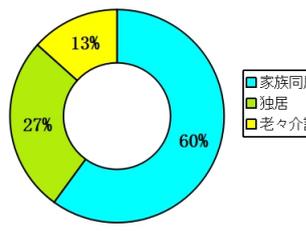
主病名 2020.4～9月



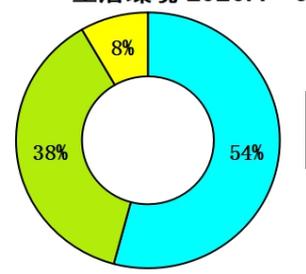
主病名は、前年と同様に主に「脳疾患」「認知症」を患っている方が半数を占める結果となりました。

⑤生活環境

生活環境 2019.4～9月



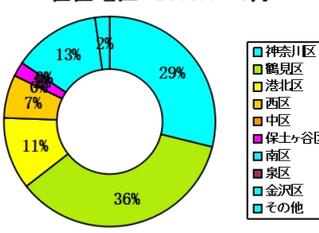
生活環境 2020.4～9月



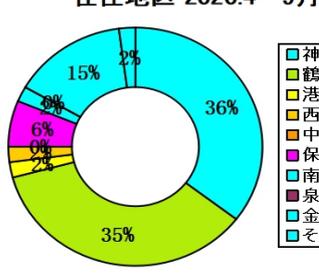
生活環境別では、前年と比べて、独居生活の方の支援も増えてきました。

⑥在住地区

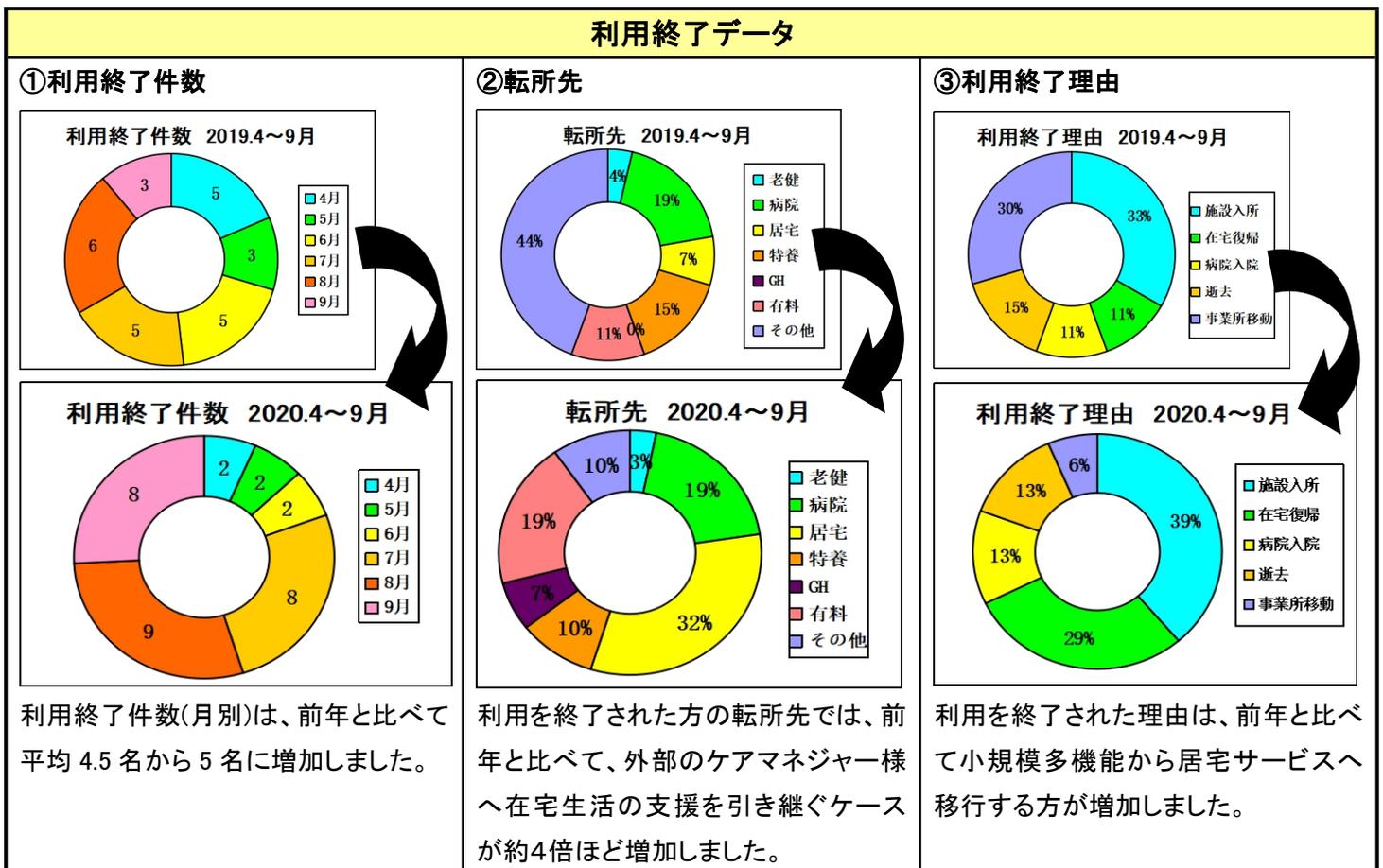
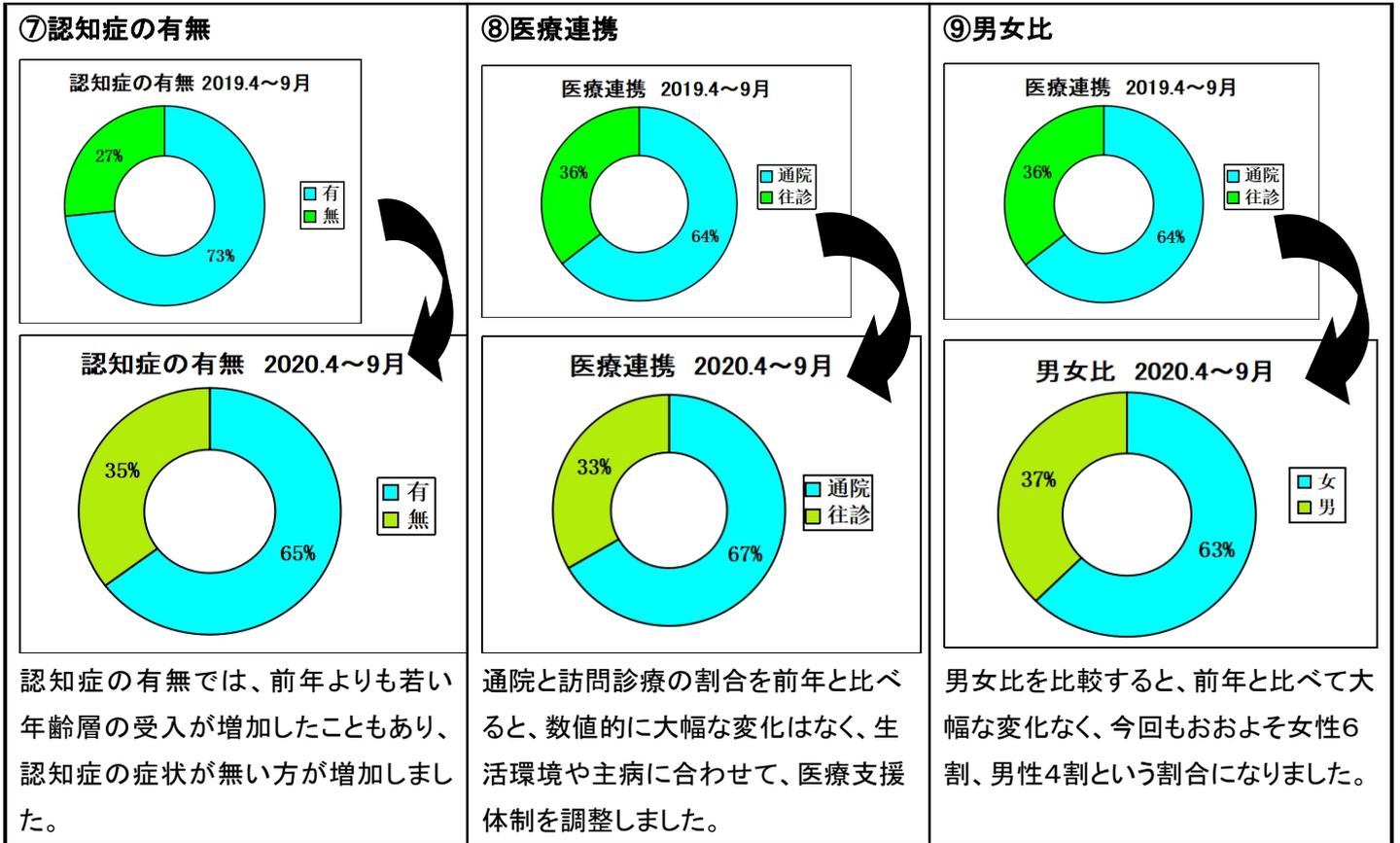
在住地区 2019.4～9月



在住地区 2020.4～9月



在住地区別にみると、前年と同様に主に神奈川区と鶴見区に在住されている方が多い結果となりました。



【半年間を振り返って…】

2020年4月～10月の半年間を振り返って、病院から自宅へ帰りたい方、中重度の認知症の方、老老介護又は独居の方など、様々な悩みを抱えた相談ケースに携わらせて頂きました。今後ともぼやあ樹スタッフ一同、一層サービスに専念致す所存でございますので、何卒従来同様のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

